

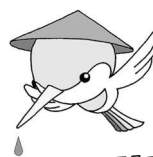
2020,4月号

ハノイ日本人学校 学校便り

こころの道

令和2年4月16日

Nhan hieu Thông minh Khỏe mạnh



マスコットキャラクター
「ハッチ」

やさしく

ニャンハオ

かしこく

トゥオンミン

たくましく

ホェエメイン

本文はユニバーサルデザ
インの書体を利用します。

こころの道

校長 明石 清二

「こころの道」と命名された本校校歌の題名を初めて見たとき、身近にこんなにもすばらしい日本語があったのだと大きな感動を覚えました。これまでに気付くことのなかった文言です。

歌詞を読み進めますと「こころの羽によって、日本国とベトナム国はもとより世界全体をつなぐとともに、夢があふれる未来へ突き進もうとする」内容であり、正にこれからの時代を創造するにふさわしい校歌です。しかも、平成13年に在籍した児童・生徒と教職員が一緒になって作成したのですから、ハノイ日本人学校に関わる全ての方々が誇ることのできる自分たちの校歌です。声高らかに自分たちの校歌を唱和する姿は、学校に誇りを持ち永く学び舎を発展させようとする崇高な理想の表れです。これほどまでにすばらしい校歌ですので、学校便りの名前も「こころの道」としました。

こころの道は、二つの側面から成り立っていると考えました。一つ目は、夢を持つことです。「空を飛ぶたい」という低学年児童の夢は、とてもすてきです。高学年、中学生になったら、どうして鳥は空を飛べるのか。飛行機や宇宙船は、どうして飛ぶのか。どこで作っているのかなどを考えさせます。将来この子は、人類の夢を乗せた宇宙飛行士になっているかもしれません。自分はどうしたいのか、どんな人間になりたいのか、中学部を卒業するまでにできるだけ具体的な夢を視野に入れさせたいと考えています。

二つ目は、人のために生きるという深い志を持つことです。常に周囲の人のことを気遣い、自分が何をなすべきかを考えさせます。「人のために尽くしたい」「社会のためになる仕事に就きたい」こう考えられるようになると、飛躍的にその子の学習効果が上がることが分かっています。自分の可能性を伸ばそうとする子は、間違いなく周囲に貢献できる人間に成長します。

この二つのことを一年間、学年相応に問い続けていきます。

どうぞ御協力をよろしくお願いいたします。



オンライン授業

4月20日からオンラインでの授業を開始します。児童・生徒の立場になって授業を展開して参りますが、教員にとりまして初めての経験であり、不慣れた機材操作や機材そのものの不具合、ネット環境の違いなどによる不具合も想定されるところです。分かりやすい授業になるよう十分に配慮して参りますが、御不便がございましたらいつでも御連絡ください。



※裏面に異動一覧を掲載しました。

異動のお知らせ

令和2年4月1日付けで下記のとおり異動がありましたので、お知らせいたします。転出者同様、転入者に対しましても御指導御鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

【転出 文科省派遣】

校長 嶺井 俊宏 (沖縄県)

教諭 大道 博敏 (東京都)

教諭 中島 年隆 (愛知県)

教諭 早川 智成 (静岡県)

教諭 福西 穂高 (奈良県)

教諭 松浦 雅史 (北海道)

教諭 石崎 毅 (福島県)

教諭 應供 亮生 (兵庫県)

【転出 学校採用】

教諭 山賀美 沙子 (広島県)

教諭 東倉 ひかり (神奈川県)

教諭 柴崎 真穂 (埼玉県)

教諭 本間 皓大 (千葉県)

教諭 檜垣 直 (兵庫県)

教諭 東條 宏史 (新潟県)

養護教諭 船津 朱 (京都府)

【転入 文科省派遣】

校長 明石 清二 (宮城県)

教頭 新井 充 (埼玉県)

教諭 照井 唯史 (宮城県)

教諭 大石 公美 (高知県)

教諭 服部 悦子 (大阪府)

教諭 板倉 信子 (東京都)

教諭 真野 佳奈 (兵庫県)

教諭 庭野 みゆき (東京都)

教諭 中村 富美 (兵庫県)

教諭 山下 一 (高知県)

教諭 佐立 達也 (香川県)

【転入 学校採用】

教諭 澤田 幸弥 (宮城県)

教諭 仲地 群星 (沖縄県)

教諭 守屋 那菜 (長野県)

教諭 海野 真奈 (神奈川県)

教諭 川本 奈穂 (大阪府)

教諭 吉野 綾花 (三重県)

養護教諭 多々良 麻里菜 (神奈川県)

